

中・高校生研究発表参加

2025年5月31日 場所：オンライン参加

学会で研究発表をしました！

5月31日、SS卒業研究に取り組んでいる生徒が第98回日本細菌学会総会 中・高校生研究発表セッションに2名の生徒がオンラインで参加しました。

SS課題研究から継続して取り組んできた、「**乳酸菌と大腸菌による培地のpH変化の測定**」というテーマで発表を行いました。乳酸菌や大腸菌が腸内環境に与える影響について興味を持ち、LB液体培地とBCP固体培地で培養を行い、培地のpH変化を継続して測定しました。時系列でのpH変化を調べるため、毎朝、授業の前に実験をすることで、丁寧にデータを集めてきました。

発表当日は慣れないZOOMを用いたオンライン発表で、緊張している様子もありましたが、事前にSS卒業研究で生徒に発表練習をしたこともあり、無事に発表を終えることができました。その後の質疑応答では、大学の教授から貴重なアドバイスを頂くことができました。

いただいたアドバイスをもとに、卒業研究発表会に向けてさらに研究を進めて欲しいと思います。

JRS学会企画 中・高校生研究発表セッション

JRS学会企画 中・高校生研究発表セッション

2025年 80巻 2号 p. 50-53

発行日: 2025年

公開日: 2025/04/23

DOI <https://doi.org/10.3412/jsb.80.50>

ジャーナル フリー

PDF形式でダウンロード (559K)

研究の要旨がJ-STAGEから閲覧できます。



発表の様子